

次期指定管理者公募に向けたサウンディング調査の結果概要

1. 調査実施期間

令和 5 年 11 月 30 日(木)～12 月 14 日(木)

2. 調査対象施設

令和 6 年度に指定管理者選定を予定している 11 施設

- ①県創業支援センター、②県創業・移住促進住宅、
③県広域消防防災センター（四季防災館）、④富山県美術館、⑤高志の国文学館、
⑥県国際健康プラザ、⑦イタイイタイ病資料館、⑧太閤山ランド、
⑨県こどもみらい館、⑩環水公園、⑪立山荘

3. 参加団体

民間事業者等 全 15 者

4. 主な意見

(施設名や参加団体名[民間事業者名]が特定されにくい表現に改めています)

○対象施設の運営維持管理への参加意欲

- ・現指定管理者が長期にわたって指定管理者を担っており、指定されることは容易でないが、見込みがあるのであれば応募したい。
- ・現指定管理者の下請けとして業務に関わっている者は、指定管理者への遠慮もあり、応募しにくいのではないか。
- ・単なる維持管理しかできない施設については参入の魅力は低いため、民間事業者の強みが発揮できるような仕様とされることが望ましい。

○対象施設の課題・ポテンシャル

- ・新規参入は難しいが、指定管理者に指定されれば弊社のイメージ向上が期待できる。
- ・一部の設備が有効活用されず、施設の利用促進につなげていない。
- ・民間事業者が、施設の運営維持管理を適切に行うためには、県がどんな施設にしたいのかをあらかじめ明確に示すべき。

○応募に向けての条件・課題

<指定管理期間について>

- ・収支の安定化、強みの発揮、人材育成、地域との関係性構築を図るために、3 年は短く 5 年は必要。
- ・民間事業者に設備投資を行わせる場合、最低 5 年、賑わいづくりにも繋げるなら 10 年はほしい。

<その他>

- ・指定管理料において啓発・広報などの事業費相当額が増加すれば、利用者増加のための提案ができる。
- ・公募開始時期はもう少し早くなれないか。
- ・資材・人件費が上昇する中、経費削減よりも、どれだけの付加価値を付けるかを評価してほしい。
- ・資材・人件費の上昇分を反映するなど、要求される管理レベルに沿った指定管理料上限額を適正に設定されたい。

○民間ノウハウを活用した県民サービス向上に関する提案

- ・イベントや飲食店誘致、設備投資により、利用促進を図ることができる。
- ・周辺施設や地域住民との連携により、施設を含めたエリア全体の活性化に繋がる。

○効果的・効率的な運営・維持管理に関する提案

- ・周辺施設との一括管理により、効率的な管理が可能。
- ・駐車場の配置を改善することで利用促進に繋がる。